GEKIMIN

元気な民商ニュース

NO，５４３

発行:北区民主商工会
住所:北区豊島２-１３-７
電話 3913−6632
FAX 3913−6741

商工新聞の読みどころ▼消費税いま上げてはならない…1 面▼商売繁盛…1 面▼…2 面▼世論は消費税増税反対…2 面▼事業計画…3 面▼消費税増税中止の意見書採択…2 面▼住宅ローン…3 面▼改憲でくらしどうなる…4 面▼相談コーナー…7 面▼視点…7 面▼なるほど経済…8 面

ホームページ http://www3.kitanet.ne.jp/~kitamins/index.html　Eメール kitamins@ma.kitanet.ne.jp

無関心ではいられない　憲法「改正」自民党草案とは

人権を踏みにじる中身にびっくり

昨年、憲法改正自民党草案が出された事はご存知かと思います。中身はというと…「なんとなくしか知らない」というかたも多いかと思います。今、９条の会や弁護士事務所などの主催による学習会が地域のあちこちで行われています。参加者からは、「危険な中身に驚いた」「子どもの頃体験したような、時代の逆戻りは嫌だ」など、様々な感想をうかがいました。憲法「改正」案の中身とはどのようなものでしょうか。

憲法の精神がバッサリ

現在の憲法では、「日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。」とあります。議会制民主主義と平和主義、そして主権在民であることを宣言しています。自民党草案では、この全文がバッサリ削られているのが大きな特徴です。

天皇元首　国防軍の保持

自民党草案には、「日本国は長い歴史と固有の文化を持ち、国民統合の象徴である天皇を戴く国家であって、国民主権の下、立法・及び司法の三権分立において統合される。」「天皇は日本の元首である。」などの記載がある。そのほか、「国民は、国と郷土を気概を持って自ら守り…」と、国民には国土を防衛する義務があると明記しています。そして、憲法９条第２項を削り、「国防軍の保持」を書いています。さらに、国防軍は治安維持も任務とし、国民のデモや集会などにも出動できるようにしようと…まさに帝国憲法に戻すような中身です。

緊急事態時には　人権ナシ!?

そしてもう一つ大きな特徴は、第98条の緊急事態に対する記述です。東日本大震災以降、憲法改正が必要だと、いちばんの理由づけに使ってきた「緊急事態」。しかし、トップに出てくるのは、「内閣総理大臣は、我が国に対する外部からの武力攻撃、内乱などによる社会秩序の混乱とうによる社会秩序の混乱…緊急事態の宣言を発することができる」としています。武力攻撃がトップ項目になり、さらには「緊急事態時の人権制約」が書き込まれる内容となっています。現行憲法の97条で「犯すことのできない永久の権利」とされていた基本的人権の記述もバッサリと無くなっています。どんな詭弁をつかっても、めざしている方向は明らかです。

憲法は　国民による命令書

そもそも憲法は、時の権力から国民を守るもの。戦争大好きな独裁者が権力の座に着いたとしても、すぐに勝手なことが出来ないよう、国民のくらしや思想、いのち、平穏な日常を保証するためのものです。ですから、私たちの代表である「衆・参両院の3分の2以上が賛成しないと改憲出来ない」という縛りがあるわけです。

昨年の衆院選では、政権交代の時より219万票減らしていても衆議院議席の3分の2近くの議席を獲得。小選挙区制度の下では、そういった事態が起きるのですから、なおさら国民にとって改憲は、恐ろしい事態を招きかねません。

イメージではなく中身を知り、営業と生活、未来を守る活動をして行きましょう。

学習会に参加して

憲法96条　改憲をゆるすな

私は豊島まち9条の会事務局の1役員です。私の工場が事務所です。毎月事務局会議を開いて居ります。年に1度はいろんな催しを開いております。今年5月25日に30数名参加で、学習会を行いました。講師には、北区豊島在住の赤旗政治部記者を招き、自民党の憲法改正草案と現行憲法を勉強しました。今、安倍総理が狙っているのが憲法9条改憲です。それにはまず、憲法96条が邪魔なのです。憲法の前文に主権が国民に存することを宣言し、この憲法確定する。とあります。

96条は国家権力を縛るもの。安倍首相は衆議院で改憲できるよう狙いっております。

憲法96条を改正は、各議院の総議員の三分の二以上の賛成で、国会がこれを発議し、国民に提案してその承認を経なければならない。

この承認には、特別の国民投票又は国会の定める選挙の際行はれる投票において、その過半数の賛成を必要とする。となっています。だから自民党は各議員の過半数で改憲できるようにする国会は三分の一以上が出席すれば開催できる…法律改正の場合、出席議員の過半数。憲法は改正のハードル高い(硬性憲法)日本以外の諸外国でも三分の二が多い。なぜなら憲法は国家権力を縛るものだから。

そこで今度は参議院選挙では、改憲派には多数議席を上げない心ざしで頑張りましょう。

紙器加工業　沼田勝巳　豊島支部

講師に招いた豊島在住の中祖寅一さん

平和のための北区の戦争展

非核・平和・原発ゼロの世界を！

8月24日(土)　12：00～19：00
25日(日)　9：00～18：00

会場:北とぴあ展示ホール

アニメ・はだしのゲン上映などの映像コーナーや朗読劇、ミニコンサート、憲法ディスカッション、戦争当時の証言コーナーなど、様々な展示物のみならず、工夫を凝らしての開催です。参加費無料
ぜひお子さん、お孫さん連れでお越しください！

東商連共済会総会を開催

一人がみんなのために　みんなが一人のために

6月30日(日)午前10時から東商連共済会の第38回定期総会が日本青年館国際ホールにて開催されました。北区民商からは共済会理事長の土屋さん(桐ヶ丘支部)、共済会理事の松本さん(滝野川支部)、久保さん(赤羽志茂支部)、専務理事の鈴木事務局員の計4名が参加しました。共済会は全国の民商会員の仲間の助け合いと励ましあいで、いのちと健康を守る運動をすすめています。長引く不況のあおりで商売経営がいちだんと厳しくなっていく中、中小業者の健康破壊の実態はますます深刻となっています。万が一のとき加入しておいてよかった…と安心して商売が続けられるように、新入会員に共済会への同時加入を勧めるのはもちろんのこと、まだ共済会未加入の家族・従業員にも積極的に加入をすすめていくこと。そして支部を中心に会員相互の目配り・声かけを徹底することが大事と痛感しました。今年度東商連共済会理事は松本成通理事(滝野川支部)から田中広邦理事(西ヶ原支部)に引継ぎとなりました。

事務局　鈴木

全都から146人の代議員が参加しました

日本母親大会in東京

1日目…全体会　幕張メッセ

8月24日(土)12時30分～17時

記念講演…伊藤　真さん(伊藤塾塾長・弁護士)

「憲法のいきづく国に
私たちに求められるものは」

2日目…分科会　日比谷公会堂ほか都内大学

8月25日(日)10時～15時

子どもと教育、くらし・権利、平和と民主主義、女性の地位向上めざしてなど、様々な問題をテーマ別に話しあいます。

福島の子どもたちと鬼退治

ニホンザルに原発による健康影響が出ている。今年3月に専門家から発表されたデータによると、福島市内のニホンザルは赤血球数の減少、白血球数は大幅減少。2011年3月以降に生まれた福島市内の子ザルは、造血機能への影響が出ている。これを聞いて私は戦慄を覚えた。何しろサルは同じ霊長類であり、人間の隣人だから。

6月29日は福島と北区を行ったり来たりしているT先生の福島の子どもたちが置かれている実態の話しを聞きました。地元の新聞を資料に、子どもたちの苦悩＝親戚・親子兄弟・友だち、故郷と分断された暮らし。自分の将来に対する不安＝いつまで生きられるのか、子どもを産めるのか、お嫁に行けるのか？等の不安。身体的にも甲状腺の異常、運動不足による(外で遊べないため)肥満・体力低下など。親や一般県民も移住したいが、しがらみや経済的な問題で出来ない。せめて子どもは移住させたいが…。また、福島県の汚染地帯はどこまで安全なのか？などなど。およそのことは知っているつもりでしたが、現地の生々しい実態を聞くにつけ、怒りが拡大していく。前記のニホンザルの話しは、チェルノブイリ事故のその後とあわせて、不安を掻き立てる。

福島県は未だに原発事故は継続しているのです。1時間に1千万ベクレルの放射性物質を空中に放出し続けています。汚染水はしばしば垂れ流し状態になる。事故機の状態は全く分からない。それにもかかわらず、福島は『安全』になってきている。原発事故は「過去」のものになってきている。

皆さんはいかがですか？15万人余が避難生活を強いられていることを思っていますか？日本の原発は(事故を経験したから)『世界一安全』だ。『原発事故で死んだ人はいない』など、日本政府のトップや閣僚が発言していることを、私は許せない！そして「経済効果」のために原発再稼働を積極的に進めている人たちを許すわけにはゆかない。この事故で東電も政府もだれも責任を取らない。

刑事責任があってしかるべきです！そして同じ人たちによる5ヶ月連続で値上げの電気・ガス料金、消費税増税、TPP参加…など、中小零細業者、一般庶民にとって彼らは鬼・悪魔のなにものでもない。

で、これは鬼退治をするっきゃない。幸いにそのチャンスが間もなくきます。参議院選挙です。私利私欲のために原発を推進したり、原発停止を10年後、20年後に設定したりしている方たちには議員になって欲しくない。即原発停止を!!そのためには黙っていては鬼・悪魔のいいなりです。声を上げなければダメです。皆さん、福島のこと、原発事故のこことをもっと勉強しませんか？大新聞やテレビは全くあてになりません。でも、実態を知る「資料」や「ニュース」はいくらでもあります(商工新聞もそのひとつ)。ただ探さないだけです。子どもたちの将来のためにも、自分のためにも少しでいいですから一緒に勉強しませんか。

ネットサポート業
滝野川支部　鈴木貫一

安全神話はどこへ…福島第一原発

花火大会見物

8月3日(土)　参加者大募集！
浮間舟渡公園　大時計付近6時集合
参加費…1000円
飲み物・おつまみ用意します♪

・・・お知らせ・・・・

◆会員無料法律相談
弁護士による無料法律相談会です。
次回7月10日(水)
※要予約です。お近くの役員か、民商事務所まで事前にご連絡ください。

◆虹の会
次回は7月17日
昼の部2時～
夜の部7時～

◆源泉学習会
7月8日(月)
赤羽日ロビビオ3階
赤羽文化センター

7月9日(火)
民商　3階会議室
いずれも2時から4時迄

◆原水爆禁止世界大会 in 長崎
8月7日～9日
参加募金・グッズ販売にご協力ください。
バッジ　…　300円
パンフレット…300円

◆平和行進
7月24日(水)
2時集合
稲荷公園から池袋東口・豊島区役所うらの公園までを行進します。

◆政治革新を語る
納涼のタベ
8月2日(金)
北とぴあカナリアホール
記念講演とミニコンサートなどを行います。軽食を頂きながら交流しましょう。
参加費…2000円